



「小牛田町駅前大通」は、既存の中央分離帯を取り除いて歩道を広げ、地下水を汲み上げた人工の小川と青空アーケードを設け、沿道に植樹を行い、やすらぎの空間の創出を図った。また、全体に落ちつきのある景観とするためにブラウン調のインターロッキング舗装を使った舗装にしたほか、シンボルゾーンにカリヨンの時計塔を設置し、定時に曲が流れるようにしている。

小川には地域住民によってコイの放流が行われたり、日曜朝市が開かれるなど町民に親しまれる道となっており、夏祭りの会場としても活用されている。

小牛田町ではJR小牛田駅前の活性化を図り、駅前が人々の憩いの場・出会いの場となることをめざし、公園化を行った。

DATA・BOARD 64

- ①宮城県遠田郡小牛田町藤ヶ崎町
- ②延長：563.1m、幅員：14～34m
- ③人工小川、カリヨンの時計塔、植樹帯、照明灯ほか
- ④植栽、インターロッキング舗装、耐久性鋼材、ステンレスほか
- ⑤朝市、夏祭り



● 出会いを演出する街角

64

こ
こ
た
ち
や
う
お
お
じ
お
り

小牛田町駅前大通